

ハンドボール NO 10

Japan
Handball
Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生

<input type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会

<input type="checkbox"/>	男子
<input type="checkbox"/>	女子

試合番号	0
------	---

年月日	2022 年 10 月 9 日 (日)
大会名	第77回いちご一会とちぎ国体

公 式 記 録 用 紙

A	千葉県										愛知県										B
都道府県		市町村		会場		回数															
栃木県		下野市				下野市石橋体育センター				3位決定戦											
前半	A	B	最終結果	A	B	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7m70- D77st	A	B							
7m得点/総数	A		チームタイムアウト						チームタイムアウト			B	7m得点/総数								
	2/4		1	2	後3				1	2	後3	1/1									
			1649	0519				2941	2420												

No.	千葉県	G	W	2'	2'	D	DR	No.	愛知県	G	W	2'	2'	D	DR
1	齋田 あやめ							1	鈴木 一愛						
2	齋藤 史歩	1						2	山口 杜子	9					
3	伊澤 梨華	1		1				3	井上 あすか	5					
4	加藤 真央							4	浅野 春陽	6					
5	東 瑚華	9						5	葛谷 美樺	3	1				
6	石坂 美紀	2						6	水野 真歩	4		1			
7	水谷 美海	1						7	猪池 志歩						
8	中村 真心	8						8	酒井 蘭	7					
9	湯 浅 栞奈	3						9	河村 ひみか						
10	吉田 心	2						10	安達 朱里						
11	赤橋 愛未	2						11	大橋 未侑						
12	堀内 雪羽							12	濱野 芽生						
監督A	佐藤 奏吉							監督A	浅野 清隆						
役員B	池田 憂輝							役員B	寺脇 将						
役員C	浅井 大							役員C	林 るうな						
役員D	大月 爽							役員D	神谷 信輝						

A	佐藤 奏吉	チーム役員A署名	浅野 清隆	B
---	-------	----------	-------	---

特記事項

レフェリー	田貝 基	田畑 椋汰	田貝 基	田畑 椋汰
TD	四元 俊一	宮澤 則夫	四元 俊一	宮澤 則夫
MO	小澤 茂		小澤 茂	

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

ハンドボール NO9

第77回国民体育大会いちご一会とちぎ国体

試合結果・戦評報告書

競技日	10月9日(日)	試合番号	D-0	回戦	3位決定
種別	少年女子	会場	下野市石橋体育センター		
Aチーム名			Bチーム名		
千葉県			愛知県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
29	13	前半	16	34	
	16	後半	18		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評

愛知②山口のロングシュートで先制し幕を開けた。序盤、両チームとも堅いディフェンスをしたが、愛知が速攻を決め切り、チームに勢いをつけた。さらに、愛知②山口が立て続けにロングシュートを決め、得点を重ねた。対する千葉は⑧中村がカットインからのシュートで5点目を応報。更に千葉⑤東がロングシュートで応報し、同点に追いつくが、直後に愛知②山口がカットインからのシュートで追加得点、更にロングシュートで連続得点。一方千葉も②牧がサイドからのシュートで7点目を得て、得点差を縮める。千葉はペナルティシュートで⑧中村が8点目をあげ、同点。互いの攻め合いが続く。16:49、11対8で愛知がリードする時点で千葉が本日1回目のタイムアウト。千葉は徐々に得点差を縮める。29:41に15対13で愛知リードのところ、愛知が本日1回目のタイムアウト。16対13で愛知がリードする中で前半は時間切れとなる。

後半立ち上がり、愛知⑤葛谷がカットインシュートで17点目、続く②山口もカットインシュートで18点目。対する千葉は⑥石坂がポストプレーで14点目を応報。しかし直後に愛知⑧酒井がサイドからのシュートで19点目、②山口もロングシュートで20点目。千葉⑨湯浅がカットインシュートで15点目。直後には愛知が⑤葛谷がカットインからのシュートで21点目、⑧酒井もサイドからのシュートで22点目。ここで千葉は、愛知有利の流れを止めようと、本日2回目のタイムアウト。千葉は⑤東がカットインからのシュートで15点目を決める。千葉は徐々に点数差を縮める。愛知も得点を徐々に積み重ねる。互いの攻め合いが続く。24:30、31対26で愛知がリードの中、千葉の追い上げる勢いを止めようと、愛知が本日2回目のタイムアウト。千葉の追い上げが続くが、愛知も負けずに追加得点。最終的には34対29で愛知がこの試合を逃げ切って勝利した。

記載者氏名

塚田健夫 ・ 玉野友隆

送信日時

10月9日(日) 14:59